

【 地域資源を活用した商品開発セミナー（前期） 実施概要 】（求職者向け）

目 的	北見地域が有する豊富な食資源を活用し、高付加価値化商品を生み出すことでさらなる地域活性化を目指す。北見地域発の技術を活用し、機能性を有する商品を開発する方法や商品の販売など幅広い知識を有する人材を養成するセミナーを実施し、求職者の早期就業や創業者希望者を支援する。	
対 象 者	求職者・創業希望者等	
内 容	7月2日	「地域資源を活用した他都市の事例と実際」 ・黒瀧講師より、地域産物をそのまま出荷するのではなく、加工販売することで収益が上がる。そのためにも地域で協力することが大切であることや道内の実践事例を紹介いただきました。
	7月4日	「地域資源活用実習（1）」 ・武内講師により、食品を加工し販売する時の一括表示の方法を学んだ他、地元のタマネギを使用したクッキーを3種類作る実習は、水分調整などで大きな違いがあることを教えてもらいました。
	7月5日	「北見市の地域資源を活用した商品化事例」 ・太田講師により、白花豆やたまねぎなどを使った商品化の事例を紹介いただいた他、地元のもち米を使った甘酒を作りました。
	7月6日	「地域資源活用実習（2）」 ・黒瀧講師により、エミューの説明と(株)東京農業大学バイオインダストリーを通じてエミューを使用した製品などを販売していること紹介いただいた他エミューの卵を使用したプリンと使用しないプリンなど3種類作る実習を行った。
期待効果	地域資源を活用した商品開発することで、地場産品高付加価値化事業や地産地消フェスタなど当地域の強みである1次産品のさらなる有効活用や商品化を後押し、雇用機会を創出する。	
開 催 日	7月2日～7月6日の間の4日間（全4回）	
会 場	オホーツク圏地域食品加工技術センター（北見市大正353-19）	
参 加 者	14名（内対象者9名）	